

GN-9314-4

16CH AMP DISCRI

16H アンプ デスクリ プリント配線基板

概説

J-PARC E36 実験は荷電 K 中間子が $K^+ \rightarrow e^+ \nu$ と $K^+ \rightarrow \mu^+ \nu$ に崩壊する分岐比の比を測定する実験である。この実験では、荷電粒子の運動量を超伝導トロイダルスペクトロメータ測定するが、マルチワイヤープロポーションナルチェンバー(MWPC)を用いた荷電粒子の通過位置の決める必要がある。荷電粒子の通過によって、MWPC では前置増幅器によって電気信号が発生し、この増幅器(ここ製品名か)にてパルスの増幅と整形が行われる。また、前置増幅器への直流電源を供給する役割も果たしている。

本増幅器は MWPC からの信号を 16 チャンネルまとめて処理をしていて効率的なデータ処理が可能となる。そして、出力をアナログデジタル変換することで、最終的にはデータとして保存される。出力はノイズを最小限にとどめる工夫がされており、E36 実験 MWPC の測定限界である 0.2mm の位置分解能が達成できる。

特徴

16 チャンネル

入力信号 (アナログ)

出力 (アナログ)

デジタル出力はオプション

仕様

●入力

入力信号

リヤパネルコネクタより

出力信号

リヤコネクタより出力

●仕様

使用電源 : ± 5 Volts

形状 : VME サイズ 1 幅モジュール

